



2020年1月分

TOKYO CUSTOMS HANEDA BRANCH
東京税関羽田税関支署

羽田空港貨物取扱量

総取扱量が前年同月比で15ヵ月連続減、積込量は14ヵ月連続減、取卸量は3ヵ月連続の増

概要

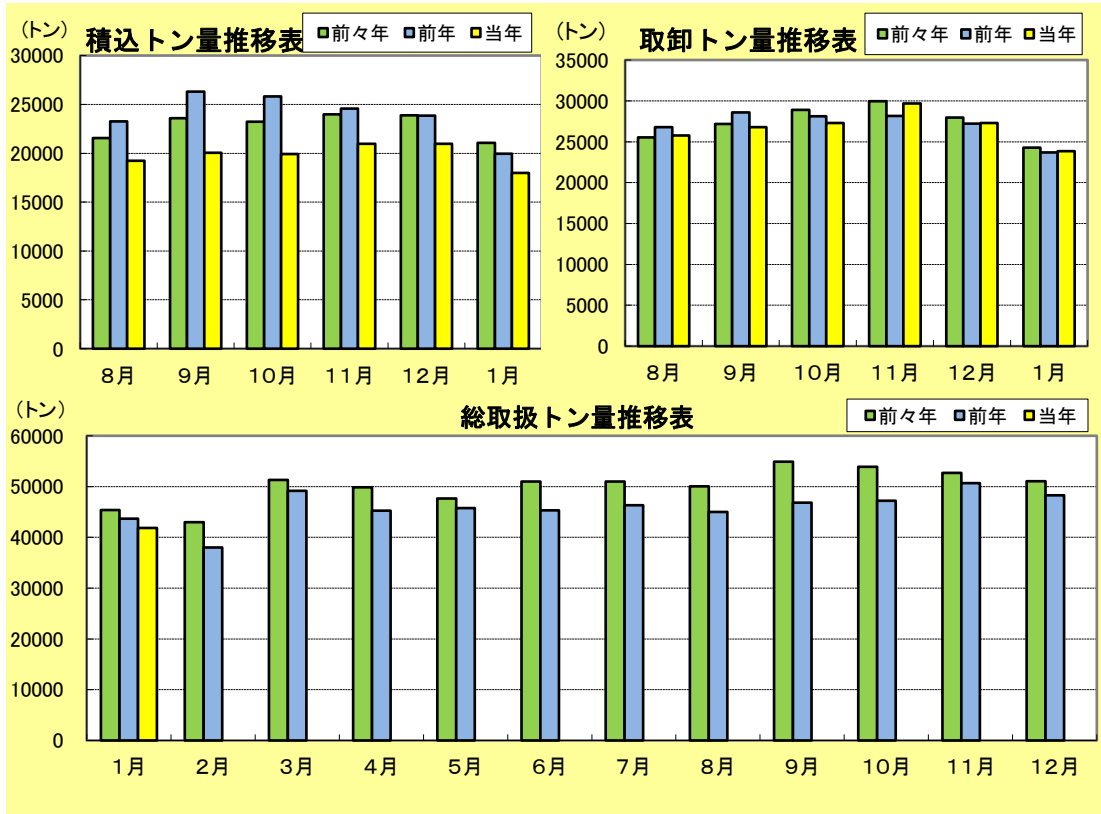
2020年1月の羽田空港における国際航空貨物取扱量は、

総取扱量 41,829トン(前年同月比 4.2%減)

積込量 17,995トン(同 9.9%減)

取卸量 23,834トン(同 0.6%増)

となり、前年同月比で見ると、総取扱量が15ヵ月連続でマイナス、積込量は14ヵ月連続でマイナス、取卸量は3ヵ月連続でプラスとなった。



1. 本資料を他に転載するときは、東京税関（羽田税関支署）の資料による旨を注記してください。
2. 本資料の問い合わせは、東京税関羽田税関支署業務管理課（TEL050-5533-6971）まで。



地域別通関動向

● 輸出量

羽田空港から輸出された貨物量を通関地域別にみると、

羽田地域通関 1,103トン(前年同月比 4.2%減、シェア 12.1%)

その他地域通関 8,029トン(同 29.1%減、同 87.9%)

となり、前年同月比でみると、羽田地域通関は6ヵ月連続、その他地域通関は13ヵ月連続でマイナスとなった。

● 輸入量

羽田空港で輸入された貨物量を通関地域別にみると、

羽田地域通関 6,666トン(前年同月比 9.7%減、シェア 51.1%)

その他地域通関 6,377トン(同 2.1%減、同 48.9%)

となり、前年同月比でみると、羽田地域通関は2ヵ月連続、その他地域通関は8ヵ月連続でマイナスとなった。



仮陸揚貨物動向

仮陸揚貨物を積込、取卸別にみると、

積込量 8,863トン(前年同月比 18.5%増)

取卸量 10,791トン(同 10.1%増)

となり、前年同月比でみると、積込量は5ヵ月連続、取卸量は6ヵ月連続でプラスとなった。



生鮮・ドライ取卸貨物動向

2020年1月の羽田空港で輸入された貨物(羽田地域通関分)を生鮮貨物及びドライ貨物別にみると、

生鮮貨物 883トン(前年同月比 44.2%減、シェア 13.2%)

ドライ貨物 5,783トン(同 0.2%減、同 86.8%)

となった。

生鮮貨物の内訳は、水産物23.7%(同55.2%減)、果物13.5%(同0.8%増)、野菜等32.2%(同60.2%減)、植物(切花等)15.0%(同4.9%増)等となった。

羽田空港取卸貨物の生鮮・ドライ貨物の内訳

	2020年1月			2019年1月		
	トン	前年同月比	構成比	トン	前年同月比	構成比
羽田空港輸入貨物量	6,666	90.3%	100.0%	7,378	104.9%	100.0%
生鮮	883	55.8%	13.2%	1,583	142.1%	21.5%
ドライ	5,783	99.8%	86.8%	5,795	97.9%	78.5%